

YAMAHA

シールドの曇り防止システムと
マウスガード開閉システムを採用した
スノーモビル用ヘルメット「SA-AF」
新発売について

1989年10月

ヤマハ発動機株式会社

本社広報室 ● 〒438 静岡県磐田市新貝2500 TEL.0538

／東京広報室 ● 〒104 東京都中央区銀座

TEL.03

当社では、シールドの曇り止め対策を施したスノーモビル用ヘルメット「SA-AF」を11月15日より新発売いたします。

「SA-AF」は、モーターサイクル用ヘルメット「SA」で好評のメガネをかけたままでもヘルメットの着脱が可能なマウスガード開閉システムを採用している点も特徴です。

スノーモビルについては、モーターサイクルのヘルメットとは異なる特殊な使用状況の中で、シールドの曇りに悩まされるユーザーが多く、この対策として、スノーモビルメーカーとして培ったノウハウをもとに、素材と技術を有効に組合させて、スノーモビルに適したヘルメットを開発したものです。

吹雪、湿気、汗、寒暖の差などによるシールドの曇りを解消するこのシステムは、スノーモビルの本場、カナダのテストで高い評価を得ることができました。

記

名 称 : ヤマハスノーモビルヘルメット「SA-AF」

規 格 : JIS-C 種

シェル材質 : FLEX-FRP

サ イ ズ : S (55~56) M (57~58) L (59~60)

カ ラ ー : メルティングブラック

メーカー希望 : 39,800 円

小 売 価 格

発 売 日 : 11月15日

主な特徴

●曇り防止システム

1. ダブルシールド

シールドのレンズを二重構造として、中間に空気層を設け、その空気層に断熱材としての役割を持たせ、レンズ内外の温度差を少なくすることによって曇りを防いでいます。

外側のレンズにはハードコーティング処理を施していますが、内側のレンズには曇りを防ぐために特殊な化学的処理を施すことにより、付着する水滴を吸収し、かつレンズ内面に膜のように広がらせる働きを持たせ、レンズの曇りを防いでいます。

2. ジャストフィット ブレスガード

ブレスガードを大型化すると共に特殊なソフト素材を使用し、鼻と頬の形状に合わせてフィットさせることができますようにしています。

また、直接顔に当たる部分は立体ウレタン構造とし、ギャップ走行時でもフレキシブルに対応するので、顔との密着性がさらに向上し、息が上方に上がり、曇りの原因となるのを防げます。

3. ツインダイレクトベンチレーション

ベンチレーションは頭部とマウスガードの2カ所に設けてあり、ひたいの部分のベンチレーションは、ハードな走行による頭部の熱を押さえる効果があります。

あごのベンチレーションは、静止時には息を外に排出し、走行中は口元にこもる息を後方に排出します。

●マウスガード開閉システム

1. 開閉システム

フルフェイスタイプでありながら、マウスガードとシールドを上部に開くことができるため、ヘルメットをはずすことなく前面が開放され、スタック時のわざらわしさを解消します。

そのため、メガネをかけたままヘルメットの着脱が可能。また、ヘルメットをかぶったままでタバコをすったり、コーヒー、ジュースなどを飲むこともできます。

2. ワンタッチ開閉機構

マウスガード開閉システムをさらに進歩させた機構を備えています。開くときは、ボタンを押すだけで、マウスガードとシールドを上へ押し上げるワンタッチ機構です。

閉じるときは、マウスガードを下へ振りおろすだけで、そのままロックされるワンタッチ機構です。



ヤマハスノーモビルヘルメット「SA-AF」